

世代を越えて力をMix!

1

2

3

1



結一力が勝利のカギ!!

MAKE! LEGEND!

1 2

5

6

7

2



仲間を信じて勝利をGet!



内閣総理大臣杯

第26回

全日本世代交流ゲートボール大会

■後援 内閣府、文部科学省、厚生労働省、埼玉県、埼玉県教育委員会、熊谷市、熊谷市教育委員会、日本財団、財団法人日本体育協会、財団法人日本レクリエーション協会、財団法人日本アンチ・ドーピング機構、特定非営利活動法人東京オリンピック・パラリンピック招致委員会、社団法人日本青年会議所、財団法人埼玉県体育協会、NHK ほか



第14回

全国ジュニアゲートボール大会

■後援 文部科学省、厚生労働省、埼玉県、埼玉県教育委員会、熊谷市、熊谷市教育委員会、日本財団、財団法人日本体育協会、財団法人日本レクリエーション協会、財団法人日本アンチ・ドーピング機構、特定非営利活動法人東京オリンピック・パラリンピック招致委員会、社団法人日本青年会議所、財団法人埼玉県体育協会、NHK ほか

平成21年8月8日[土]・9日[日] 埼玉県熊谷市 熊谷スポーツ文化公園 彩の国くまがやドーム


■主催 日本ゲートボール連合 ■主管 埼玉県ゲートボール連盟 ■協賛 ヤマザキ

<http://www.gateball.or.jp>



目 次

〔1〕 大会日程	1
〔2〕 大会役員	2
〔3〕 式次第	4

内閣総理大臣杯第26回
 **全日本世代交流ゲートボール大会**

① 開催実施要項	6
② 競技運営要項	7
③ 参加チーム一覧	8
④ リーグ戦結果	9
⑤ トーナメント戦結果	13
⑥ 入賞チーム一覧	14
⑦ チームデータ一覧	14

第14回
 **全国ジュニアゲートボール大会**
ALL JAPAN JR. GATEBALL GAMES

① 開催実施要項	16
② 競技運営要項	17
③ 参加チーム一覧	18
④ リーグ戦結果	19
⑤ トーナメント戦結果	26
⑥ 入賞チーム一覧	29
⑦ チームデータ一覧	29

〔4〕 協賛・協力企業各社	30
〔5〕 テレビ放映および報道関係	30
〔6〕 コート・会場案内図	32
記録写真	33

(1) 大会日程

	8月7日(金) 大会参加記念品配付 グラウンド開放 ジュニア・オリエンテーション	8月8日(土) 開会式 リーグ戦	8月9日(日) リーグ戦・トーナメント戦 閉会式
7:00			
8:00			来賓受付 8:00~8:45
			チーム受付 8:00~8:20
9:00		来賓受付 9:00~10:00	リーグ戦
		チーム受付 9:00~9:30	第9試合 8:45~9:15
10:00		開会式 10:00~10:50	第10試合 9:25~9:55
			第11試合 10:05~10:35
11:00			第12試合 10:45~11:15
12:00		リーグ戦 第1試合 11:20~11:50 第2試合 12:00~12:30	ジュニア トーナメント戦抽選会
13:00	チーム受付 大会参加 記念品配付 世代交流 13:00~17:00 ジュニア 13:00~15:30	グラウンド開放 13:00~17:00 練習を希望するチ ームには、この時 間内に限り、グラウ ンドを開放いたしま す。 なお、練習の事前 申込等は特に必要 ありません。 また、チームごとの 練習時間やコート 等も定めません。 他のチームと譲り 合ってご使用くだ さい。	トーナメント戦 第1回戦 12:30~13:00 第2回戦 13:15~13:45 準決勝戦 14:00~14:30 決勝戦 14:45~15:15
14:00		リーグ戦 第3試合 13:10~13:40 第4試合 13:50~14:20 第5試合 14:30~15:00 第6試合 15:10~15:40 第7試合 15:50~16:20 第8試合 16:30~17:00	閉会式 15:20~16:00
15:00	ジュニア オリエンテーション 組み合わせ抽選会 15:30~17:00		
16:00			
17:00			

※参加チームは、出場するリーグ戦の開始20分前に、所定のチーム集合所に集まること。

(2) 大会役員

大会名誉顧問

塩谷 立	文部科学大臣
町村 信孝	ゲートボール振興議員連盟 会長
上田 清司	埼玉県知事
奥ノ木信夫	埼玉県議会 議長
島村 和男	埼玉県教育委員会 教育長
富岡 清	熊谷市長
	財団法人熊谷市体育協会 会長
松岡 兵衛	熊谷市議会 議長
野原 晃	熊谷市教育委員会 教育長
森 喜朗	財団法人日本体育協会 会長
川村 皓章	財団法人日本レクリエーション協会 会長
黒田 善雄	財団法人日本アンチ・ドーピング機構 会長
石原慎太郎	特定非営利活動法人東京オリンピック・パラリンピック招致委員会 会長
安里 繁信	社団法人日本青年会議所 会頭
坂本祐之輔	財団法人埼玉県体育協会 会長
秋谷 昭治	埼玉県レクリエーション協会 会長
花谷 寿人	毎日新聞 さいたま支局 支局長
栗田 倫孝	読売新聞 東京本社 さいたま支局 支局長
斎藤 博明	朝日新聞 さいたま総局 総局長
津田 俊樹	産経新聞 さいたま総局 総局長
丸山 晃	株式会社埼玉新聞社 代表取締役社長
福地 茂雄	日本放送協会 会長
岩崎 勝義	株式会社テレビ埼玉 代表取締役社長

大会会長

小野 清子

財団法人日本ゲートボール連合 会長

大会副会長

松本 竹次

埼玉県ゲートボール連盟 会長

大会顧問

戸部 英一	木村 定光	三浦 宏	佐藤 和夫	加藤 義光	結城 功	石井 賢明	山口 武平	船田 元
稲垣 稔	石井 準一	中川 雅治	川島 穂	長島 忠美	宮本 弥生	北村 繁盛	松井 拓夫	田辺 美一
徳武 嘉久	神山 武茂	川井 祐一	鈴木 克昌	坂本 和生	辻野 治	伊藤 正春	浅田 光男	望月 登
上西 綱雄	藤岡 滋	中村 孝太郎	梶田 郁宗	光友 進	日浦 道德	玉井 昭男	中村 博彦	川畑 省三
野本 武男	西岡 寅八郎	田中 忠孝	吉富 進	馬場 喜代治	荒木 百十男	羽田野 尚	長田 利光	児玉 義人
下地 幹郎								

大会参与

木村 雅治 玉利 齋 小高 幹雄 石川 牧子 梅村 和伸 渡辺 栄 土居 征夫

大会委員長

遠藤 容弘

大会副委員長

武井 清治

大会委員

浅井 進一 渡辺 文弥 新井 治男 山下 正勝 福島 うめ子

総務委員長

小林 十三

総務副委員長

荒木 ゆう 元永 厚雄

総務委員

新田 いせ子 石田 恵子次 田所 満作 小澤 敏男 三澤 昭 荒井 久治 大野 充治 富田 清 加藤 清
岸 義雄 秋葉 久雄 萩野 比登志 川島 辰雄 嶋村 富士子 高橋 和子 島村 糸子 中島 元子 藤倉 廣子
若田 タカヨ 八巻 まち子 斉藤 かつえ 加藤 芳子 山下 と志子 川田 やよひ 佐藤 貞子 橋本 成子 小野沢 幸江
柴山 照子 澤田 トシ子 加藤 フミエ 新井 弥生 茂木 近子 松嶋 佐智子 植田 信子 田所 史枝 田所 恵子
鳥塚 貞子 加藤 光枝 岩田 宣子 川辺 冬子 山下 まさ子 本橋 眞子 成塚 盛治

記録委員長

内田 幸男

記録副委員長

橋本 栄太郎

記録委員

戸田 兵一 須田 英子 樋口 松江 本澤 清美 直井 進

競技委員長

横田 郁生

競技副委員長

四方 敏一 古郡 五百枝

競技委員

内田 武雄 関根 幹左 今井 章夫 高橋 清 矢島 しげ子 比留間 徳久 新井 典子 滝澤 清隆 飯田 敏夫
飯田 勝己 中村 正男 米沢 幸蔵 大槻 信明 小暮 博 伊藤 匡高 富田 金平 根岸 千工子 白根 きみ子
西方 テル 福田 正夫 飯島 モト 飯島 ハル子 矢島 弘 山田 せき江 森田 夕ネ 中島 春枝 須藤 きよ
金井 由子 石川 定行 金井 兼久 門叶 正治 千島 豊後 佐藤 春夫 澤田 忠志 田辺 光 馬場 信夫
小菅 陽子 中山 正之 笹原 ミツエ 斎藤 茂喜 松本 博 鈴木 幸江 松島 茂 大槻 輝紀 鈴木 マサ子
青木 高男 中村 良一 岡田 栄子 清水 よし子 斎藤 勇作 大槻 まつ 寺田 茂子 安念 友二 西田 節子
鈴木 良子 松島 ノブ 大槻 光子 石原 あさ子 森 実 原口 イワ子 原田 上枝 吉野 仁 柳沢 久子
斎藤 俊雄 長野 君子 市村 玉江 吉田 智恵子

審判委員長

堀江 行江

審判副委員長

杉山 昭二 坂本 今朝一 三友 淑子

審判委員

新藤 克子 久保田 すみ江 安田 千枝 塚越 泰子 菅野 毅夫 田口 紀夫 三枝 やゑ子 斎藤 より子 野久尾 加代子
高橋 稔 岸 和男 岸 房子 竹内 弘道 富岡 清 清水 武雄 利根川 勝亨 田島 純 浅井 政喜
浅井 トヨ子 鈴木 幸子 渡辺 民枝 会沢 静子 高橋 松夫 加藤 三江 芳賀 節子 松本 守一 松本 セイ子
奥倉 和夫 本宮 義昭 高橋 幸子 山岸 精一 須永 正義 須永 摩智子 深海 瑞代 小山 鈴江 斎藤 美之
清水 聖三 興梠 精一 笠原 秋雄 桜井 紀年 高橋 千代子 岩山 長人 竹間 あい子 西川 宗晴 西川 雅子
矢島 貞夫 矢島 松江 槌山 汎 槌山 和子 斎藤 美津江 田中 公子 上田 幹男 小林 利次 白浜 美代子
村田 つや子 大場 弘憲 戸口 昇 川口 倫枝 吉澤 征司 永倉 宣子 梅崎 元也 加藤 恵子 鈴木 田津枝
千田 桂樹 細田 きく江 中内 伊美子 師岡 寿男 民谷 雅 吉岡 喜一郎 嶋野 常雄 田口 三郎 加藤 忠蔵
加藤 静江 石川 元一 梅園 縁郎 大塚 英雄 吉岡 勇 下 貢 岡安 敬 谷口 宗三郎 澄川 まつ江
山崎 敏三 岸 とり 秋元 芳雄 森田 りつ 小川 とく子 松本 曙市 新井 秀子 中島 皓夫 横川 喜八
末吉 三枝子 前原 啓作 門平 和三 廣瀬 昇 内田 六治 清水 保彦 高野 昌弘 北原 光 榊 スミ
長倉 和子 塚越 実 大槻 和子 吉野 徹 吉野 ヲメ子 新井 美智代 青木 千代子 岡 澄江 小林 富子
田嶋 トク子 新井 竹男 堀野 雪子 遠藤 久美 吉田 ヨネ子 小島 一男 秋葉 功 島田 泰一 涌井 幸一
本間 文雄 斎藤 幸子 青木 あや子 笠井 節子 松原 邦明 小河原 美代子 長野 睦 長野 園子 根岸 忠雄
新井 忠男 嶋田 周一

(3) 式 次 第

8月8日(土) 10:00~10:50

開会式

1. 開式通告
2. 選手入場
3. 開会宣言
4. 国旗・大会旗・埼玉県ゲートボール連盟旗掲揚
5. 大会会長挨拶
6. 熊谷市長祝辞
7. 来賓紹介
8. 祝電披露
9. 選手宣誓
10. 始球式
11. 閉式通告
12. 選手退場

8月9日(日) 15:20~16:00

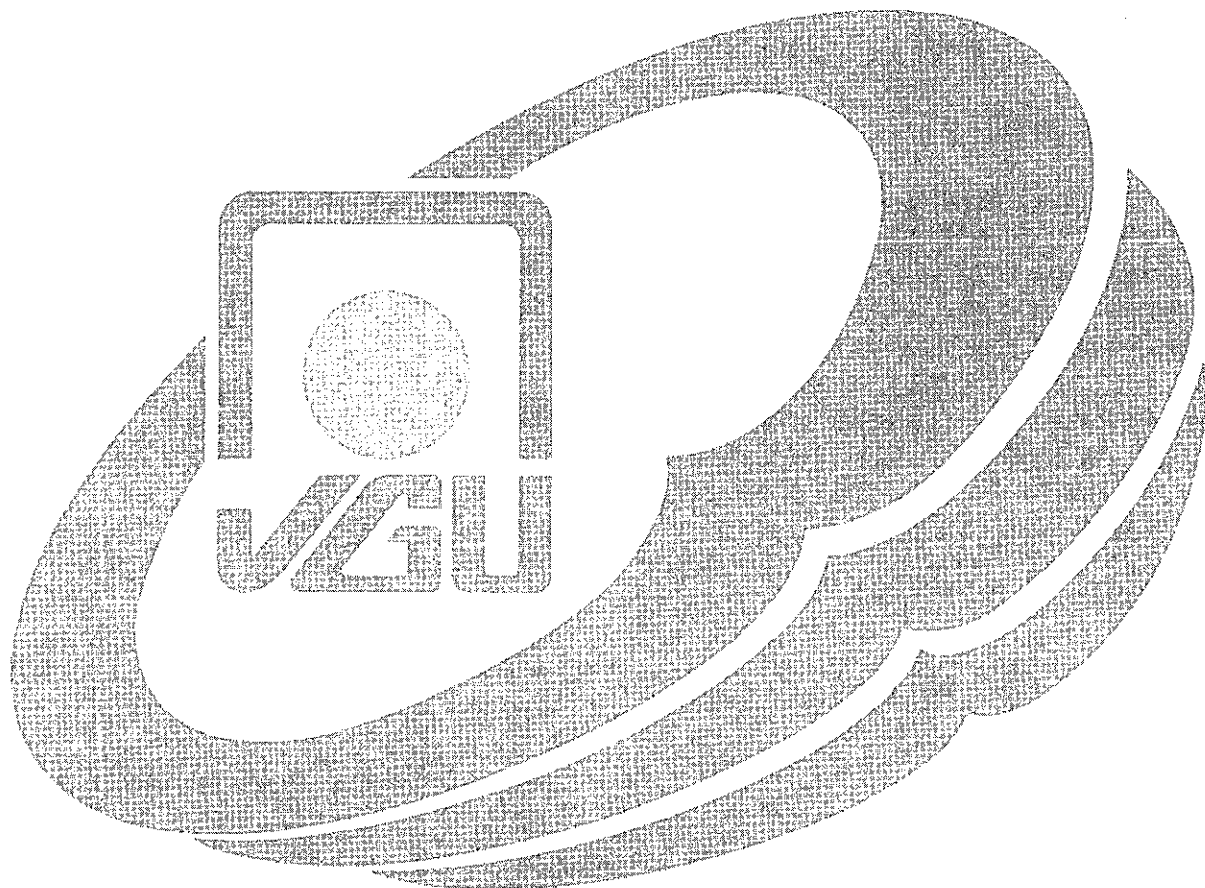
閉会式

1. 開式通告・成績発表
2. 表彰
3. 大会副会長挨拶
4. 国旗・大会旗・埼玉県ゲートボール連盟旗降納
5. 閉会宣言
6. 閉式通告

◎協力

競艇振興会
財団法人マリンスポーツ財団
熊谷市消防音楽隊

内閣総理大臣杯
第26回 **全日本世代交流ゲートボール大会**



全日本世代交流大会

① 開催実施要項

趣 旨

財団法人日本ゲートボール連合は、高齢者の生きがい対策だけでなく、ゲートボールを通じて高齢者・青壮年・子供が共に楽しむ世代間交流を図ることにより、調和のとれた地域コミュニティを創造することを目的とし、全日本世代交流ゲートボール大会を開催する。

名 称

内閣総理大臣杯
第26回全日本世代交流ゲートボール大会

主 催

財団法人日本ゲートボール連合

主 管

埼玉県ゲートボール連盟

後 援

内閣府、文部科学省、厚生労働省、埼玉県、埼玉県教育委員会、熊谷市、熊谷市教育委員会、日本財団、財団法人日本体育協会、財団法人日本レクリエーション協会、財団法人日本アンチ・ドーピング機構、特定非営利活動法人東京オリンピック・パラリンピック招致委員会、社団法人日本青年会議所、財団法人埼玉県体育協会、埼玉県レクリエーション協会、財団法人熊谷市体育協会、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局、朝日新聞さいたま総局、産経新聞さいたま総局、埼玉新聞社、NHK、テレビ玉

協 賛

ヤマザキパン

期 日

平成21年8月8日(土)・9日(日)
※開会式：8月8日(土)

開 催 地

埼玉県熊谷市

会 場

熊谷スポーツ文化公園
彩の国くまがやドーム

参加資格

財団法人日本ゲートボール連合加盟団体が認めた者で、原則として本連合の共済見舞金制度に加入していること。

参加規定

- チームは、指定の申込書により申請し登録すること。
※監督および競技者は、複数のチームに登録できない。
※監督は、財団法人日本体育協会公認スポーツ(ゲートボール)指導者であることが望ましい。
- ドーピング防止規程に準拠すること。

参 加 料

1チーム 5,000円

参加チーム

48チーム
都道府県加盟団体より代表1チーム ※主管団体を除く

チーム構成

チームは監督1名と競技者5名以上8名以内で構成する。
監督は専任とし競技者のうち1名を主将とする。

チーム編成

以下の4世代の選手で編成したチームとする。

- ・15歳未満
- ・15歳以上40歳未満
- ・40歳以上65歳未満
- ・65歳以上

※競技には、各世代1名以上が常時出場していること。

※選手の性別は問わない。

※監督の年齢・性別は、これに適合しなくてもよい。

※年齢は、平成21年4月1日現在とする。

競技規定

競技並びに審判は、財団法人日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則による。

競技方法

クラス別に、リーグ戦、トーナメント戦を行う。

●リーグ戦

各コート4チームリーグ戦を2組(Aパート・Bパート)行い、各コートの代表(Aパート・Bパートの1位)がトーナメント戦に進出する。

●トーナメント戦

代表チームによるトーナメント戦を行い、順位を決定する。

競技日程

●1日目

リーグ戦 第1試合～第8試合

●2日目

リーグ戦 第9試合～第12試合
トーナメント戦 第1回戦～決勝戦

表 彰

優勝・準優勝・第3位(2チーム)・第4位(4チーム)・文部科学大臣賞(1チーム)を表彰する。

●優勝チームには内閣総理大臣杯を授与し、次回まで保持させる。

② 競技運営要項

1. 本大会におけるすべての競技は、本連合が発行する公式ゲートボール競技規則2007・審判実施要領2007に準拠して運営する。
2. この大会に参加するすべての監督および競技者はドーピング検査を受ける可能性がある。
3. コート（人工芝面6コート設営）はインサイドライン縦15m・横20mとし、インサイドラインとアウトサイドラインの間隔は1mとする。
4. インサイドラインの区画は幅5cmのテープを使用し、アウトサイドラインとフリーゾーンの区画はロープを使用する。
5. 待機エリアは主催者が設置する椅子等の周囲とする。
6. フリーゾーンに得点ボードを設置する。
7. ゲートおよびゴールポールは橙に着色し、ゲートにはゲート番号表示を設置する。
8. 大会使用球は主催者が用意する。
9. スティックは参加者が持参する。
10. 監督・主将の表示マークはチームが用意する。
11. 打順の番号表示は主催者が用意したものを競技者が着用する。
12. 競技開始前の確認時および競技出場時に統一したユニフォームを着用しないチームは不正出場とし、その競技は没収となり、相手チームの勝ちとする。
13. 競技終了時に両チーム同点で、チームの総得点の内容により勝敗が決定しないときは、公式ゲートボール競技規則2007の第7条第2項2.に準拠して勝敗を決定する。
14. リーグ戦の順位決定方法は次の順序による。
 - (1) 勝ち数
 - (2) 得失点差
 - (3) 対戦結果
 - (4) (1)～(3)により決定しない場合は抽選により決定する。
15. リーグ戦の組み合わせは第62回評議員会における抽選により決定済み。
16. トーナメント戦の組み合わせは大会実行委員会にて決定する。
17. 競技の没収があった場合は次のとおりとする。
 - (1) 競技の没収についての得点は定めない。
 - (2) 没収より前までの競技の成績はそのままとする。
 - (3) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、それまでの成績にかかわらず、そのリーグの代表になれない。
 - (4) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、この大会において、没収より後の競技に参加することができない。
18. 競技時間等の変更を余儀なくされた場合については大会委員長が決定する。
19. 上記1.～18. およびその他の事象が発生した場合の最終判断は大会委員長が決定する。

都道府県加盟団体総合成績

都道府県加盟団体総合成績算出のためのポイント
日本連合の主催する5大会（第24回全国選抜大会・第26回全日本世代交流大会・第14回全国ジュニア大会・第11回全国社会人大会・第25回全日本選手権大会）の参加チームの以下に掲げるポイントを合計し、平成21年度の加盟団体総合成績を決定する。

1. 参加ポイント

第26回全日本世代交流大会に参加したチームの参加ポイントは2ポイントとする。

2. 競技ポイント

第26回全日本世代交流大会に参加したチームに対し、成績により次のポイントを与える。

- | | |
|-------------------|--------|
| (1) 優勝ポイント | 10ポイント |
| (2) 準優勝ポイント | 8ポイント |
| (3) 第3位ポイント | 6ポイント |
| (4) トーナメント戦進出ポイント | 2ポイント |
| (5) リーグ戦勝ちポイント | 2ポイント |

団体表彰

第1位・第2位・第3位を、第25回全日本選手権大会の閉会式において表彰する。

③ 参加チーム一覧 (48チーム)

No.	県名	チーム名	フリガナ	参加
1	北海道	メムロドラゴン	ムムロドラゴン	5
		小樽スパーククラブ	オホソラークラブ	5
3	岩手県	岩手矢巾	イテヤマ	7
		もりおか桂	モリオカケイ	7
4	宮城県	宮城	ミヤギ	6
		川崎ししなご	カワサキシシナゴ	7
6	山形県	クルーズレコード	クルーズレコード	7
7	福島県	二本松市大平	ニホンマツオオヒラ	7
8	茨城県	青空会	アヲソカイ	5
9	栃木県	ゲートスターズ	ゲートスターズ	8
10	群馬県	すばやく太田	スバークオオタ	7
11	埼玉県	金木犀 A	キモキシ A	6
		金木犀 B	キモキシ B	8
		日高かわせみ	ヒダカカワセミ	6
12	千葉県	千葉なかよし	チバナカヨシ	7
13	東京都	ブレイブ	ブレイブ	8
14	神奈川県	はやぶさ	ハヤブサ	6
15	新潟県	白根風	シロネカゼ	7
		T K E	ティケーイー	8
16	富山県	呉羽	クハ	6
17	石川県	一休さんの米永	イチキュウサンノヨネガ	8
18	福井県	若狭童里夢	ワカサリム	8
20	長野県	みどり湖	ミドリコ	5
21	岐阜県	イーグル	イーグル	6
22	静岡県	御殿場クラブ	ゴテンバクラブ	7
23	愛知県	六ツ美	ムツミ	6
24	三重県	昇龍会	ショウリウカイ	5
25	滋賀県	高島	タカシマ	7
26	京都府	山科コスモス	ヤマシナコスモス	7
27	大阪府	大阪みどり	オオサカミドリ	8
		大阪若竹会	オオサカワカタカイ	8
28	兵庫県	姫路レインボー	ヒメジレインボウ	8
29	奈良県	アミテイ牧野	アマテイマキノ	5
30	和歌山県	ザ・ワカヤマ有田	ザ・ワカヤマアリダ	8
31	鳥取県	桜台 with T	サクラダイ ウィズ ティー	6
32	島根県	坂下	サカタ	5
33	岡山県	岡山 21	オカヤマニジュウイチ	5
34	広島県	東広島 G B C	ヒガシヒロシマジービーシー	6
		東広島健友会	ヒガシヒロシマケンユウカイ	6
35	山口県	柳井大星	ヤナヱホシ	8
36	徳島県	小松島 A	コマツシマ A	6
		小松島 B	コマツシマ B	5
37	香川県	小豆島豊栄	シヨウドシマトヨサキ	6
38	愛媛県	ツーカー 25 B	ツーカーニジュウゴホビー	6
40	福岡県	北建ジーンズ	キタケンジーンズ	6
42	長崎県	西海七釜	サイカイナナカマ	5
46	鹿児島県	フレンドスポーツ B	フレンドスポーツ B	6
		フレンドスポーツ A	フレンドスポーツ A	5
合計		48チーム		310名

④ リーグ戦結果表

コート番号 | 1 - A

対戦チーム チー ム	金木厚A	大阪若竹会	岩手矢巾	六ッ美	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
金木厚A (埼玉県)	-	11 ○	11 ○	7	2	1	29	27	2		2
大阪若竹会 (大阪府)	6	-	12 ○	12	1	2	30	31	-1		3
岩手矢巾 (岩手県)	9	5	-	11 ○	1	2	25	30	-5		4
六ッ美 (愛知県)	12 ○	15 ○	7	-	2	1	34	30	4		1

コート番号 | 1 - B

対戦チーム チー ム	日高かわせみ	東広島健友会	メモロ ドラゴン	坂 下	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
日高かわせみ (埼玉県)	-	17 ○	9	8	1	2	34	26	8		3
東広島健友会 (広島県)	6	-	15 ○	4	1	2	25	38	-13		4
メモロドラゴン (北海道)	12 ○	7	-	13 ○	2	1	32	33	-1		2
坂 下 (島根県)	同決勝 8 ○	14 ○	9	-	2	1	31	25	6		1

コート番号 | 2 - A

対戦チーム チー ム	ザ・ワカヤマ 有田	御殿場クラブ	フレンド スポーツB	若狭童里夢	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
ザ・ワカヤマ有田 (和歌山県)	-	10	7	6	0	3	23	59	-36		4
御殿場クラブ (静岡県)	18 ○	-	5	12 ○	2	1	35	40	-5		2
フレンドスポーツB (鹿児島県)	22 ○	19 ○	-	19 ○	3	0	60	25	35		1
若狭童里夢 (福井県)	19 ○	11	13	-	1	2	43	37	6		3

コート番号 | 2 - B

対戦チーム チー ム	もりおか桂	はやぶさ	西海七釜	柳井大星	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
もりおか桂 (岩手県)	-	6	5	16 ○	1	2	27	42	-15		3
はやぶさ (神奈川県)	15 ○	-	6	5	1	2	26	27	-1		2
西海七釜 (長崎県)	16 ○	11 ○	-	21 ○	3	0	48	16	32		1
柳井大星 (山口県)	11	10 ○	5	-	1	2	26	42	-16		4

コート番号 3 - A

対戦チーム	白根風	岡山21	金木厚B	ツーカー25B	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
白根風 (新潟県)		25 ○	13 ○	25 ○	3	0	63	20	43		1
岡山21 (岡山県)	7		11	15 ○	1	2	33	46	-13		3
金木厚B (埼玉県)	8	13 ○		10	1	2	31	35	-4		2
ツーカー25B (愛媛県)	5	8	11 ○		1	2	24	50	-26		4

コート番号 3 - B

対戦チーム	東広島GBC	一休さんの米永	青空会	フレンドスポーツA	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
東広島GBC (広島県)		21 ○	17 ○	7	2	1	45	35	10		2
一休さんの米永 (石川県)	8		11 ○	12 ○	2	1	31	40	-9		3
青空会 (茨城県)	10	8		7	0	3	25	50	-25		4
フレンドスポーツA (鹿児島県)	17 ○	11	22 ○		2	1	50	26	24		1

コート番号 4 - A

対戦チーム	姫路レインボー	クルーズレコード	小松島B	イーグル	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
姫路レインボー (兵庫県)		8	16 ○	10	1	2	34	40	-6		4
クルーズレコード (山形県)	11 ○		7	16 ○	2	1	34	33	1		2
小松島B (徳島県)	9	15 ○		17 ○	2	1	41	34	7		1
イーグル (岐阜県)	20 ○	10	11		1	2	41	43	-2		3

コート番号 4 - B

対戦チーム	みどり湖	アミティ牧野	小豆島豊栄	すば一く太田	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
みどり湖 (長野県)		9	9	8	0	3	26	37	-11		4
アミティ牧野 (奈良県)	11 ○		17 ○	12 ○	3	0	40	28	12		1
小豆島豊栄 (香川県)	16 ○	8		11 ○	2	1	35	35	0		2
すば一く太田 (群馬県)	10 ○	11	9		1	2	30	31	-1		3

コート番号 | 5 - A

対戦チーム	呉 羽	北建ジーンズ	千葉なかよし	桜台 with T	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
呉 羽 (富山県)		6	5	10 ○	1	2	21	43	-22		4
北建ジーンズ (福岡県)	17 ○		6	9	1	2	32	30	2		3
千葉なかよし (千葉県)	19 ○	13 ○		11	2	1	43	23	20		1
桜台 with T (鳥取県)	7	11 ○	12 ○		2	1	30	30	0		2

コート番号 | 5 - B

対戦チーム	山科コスモス	小樽スパーククラブ	ゲートスターズ	川崎ししなご	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
山科コスモス (京都府)		5	7	12	0	3	24	40	-16		4
小樽スパーククラブ (北海道)	15 ○		8	11 ○	2	1	34	25	9		2
ゲートスターズ (栃木県)	13 ○	10 ○		22 ○	3	0	45	22	23		1
川崎ししなご (宮城県)	内容勝 12 ○	10	7		1	2	29	45	-16		3

コート番号 | 6 - A

対戦チーム	T K E	昇龍会	大阪みどり	宮 城	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
T K E (新潟県)		8	6	8	0	3	22	46	-24		4
昇龍会 (三重県)	10 ○		6	21 ○	2	1	37	40	-3		2
大阪みどり (大阪府)	20 ○	25 ○		14 ○	3	0	59	18	41		1
宮 城 (宮城県)	16 ○	7	6		1	2	29	43	-14		3

コート番号 | 6 - B

対戦チーム	小松島A	ブレイブ	二本松市大平	高 島	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
小松島A (徳島県)		20 ○	25 ○	17 ○	3	0	62	17	45		1
ブレイブ (東京都)	6		12 ○	11	1	2	29	36	-7		3
二本松市大平 (福島県)	6	5		14	0	3	25	52	-27		4
高 島 (滋賀県)	5	同決勝 11 ○	15 ○		2	1	31	42	-11		2

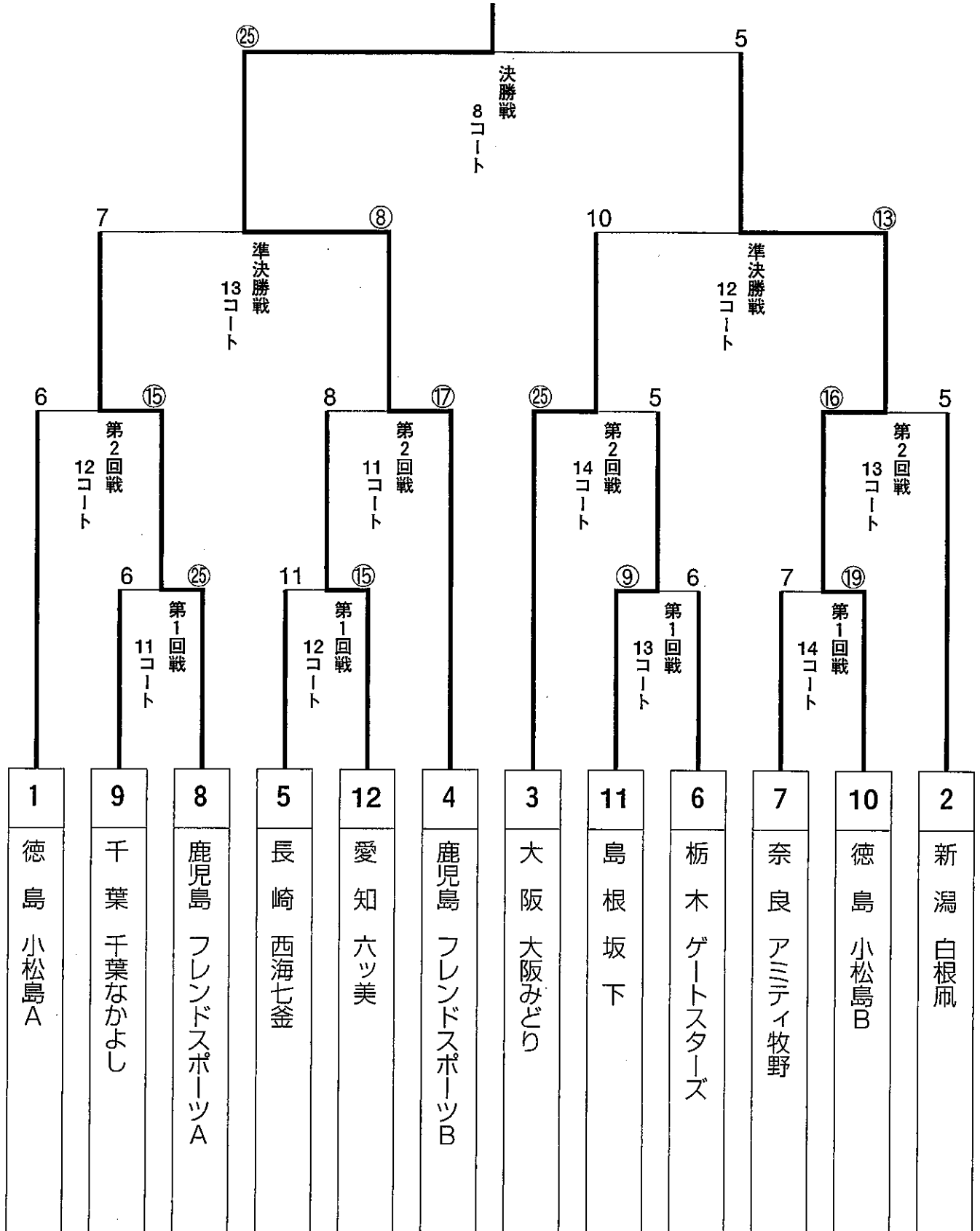
内閣総理大臣杯 第26回全日本世代交流ゲートボール大会 / リーグ戦・成績表

平成21年8月8・9日 於：埼玉県熊谷市/熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム

No.	県名	Aチーム	コート	勝	負	得点	失点	得失差	順位	進出
1	岩手県	岩手矢巾	1	1勝	2敗	25点	30点	-5点	4位	×
2	宮城県	宮城	6	1勝	2敗	29点	43点	-14点	3位	×
3	山形県	クルーズレコード	4	2勝	1敗	34点	33点	1点	2位	×
4	埼玉県	金木厚A	1	2勝	1敗	29点	27点	2点	2位	×
5	埼玉県	金木厚B	3	1勝	2敗	31点	35点	-4点	2位	×
6	千葉県	千葉なかよし	5	2勝	1敗	43点	23点	20点	1位	○
7	新潟県	白根風	3	3勝	0敗	63点	20点	43点	1位	○
8	新潟県	TKE	6	0勝	3敗	22点	46点	-24点	4位	×
9	富山県	呉羽	5	1勝	2敗	21点	43点	-22点	4位	×
10	福井県	若狭董里夢	2	1勝	2敗	43点	37点	6点	3位	×
11	岐阜県	イーグル	4	1勝	2敗	41点	43点	-2点	3位	×
12	静岡県	御殿場クラブ	2	2勝	1敗	35点	40点	-5点	2位	×
13	愛知県	六ツ美	1	2勝	1敗	34点	30点	4点	1位	○
14	三重県	昇龍会	6	2勝	1敗	37点	40点	-3点	2位	×
15	大阪府	大阪みどり	6	3勝	0敗	59点	18点	41点	1位	○
16	大阪府	大阪岩竹会	1	1勝	2敗	30点	31点	-1点	3位	×
17	兵庫県	姫路レインポー	4	1勝	2敗	34点	40点	-6点	4位	×
18	和歌山県	ザ・ワカヤマ有田	2	0勝	3敗	23点	59点	-36点	4位	×
19	鳥取県	桜台withT	5	2勝	1敗	30点	30点	0点	2位	×
20	岡山県	岡山21	3	1勝	2敗	33点	46点	-13点	3位	×
21	徳島県	小松島B	4	2勝	1敗	41点	34点	7点	1位	○
22	愛媛県	ツーカー25B	3	1勝	2敗	24点	50点	-26点	4位	×
23	福岡県	北建ジーンズ	5	1勝	2敗	32点	30点	2点	3位	×
24	鹿児島県	フレンドスポーツB	2	3勝	0敗	60点	25点	35点	1位	○
25	北海道	メムロドラゴン	1	2勝	1敗	32点	33点	-1点	2位	×
26	北海道	小樽スパーククラブ	5	2勝	1敗	34点	25点	9点	2位	×
27	岩手県	もりおか桂	2	1勝	2敗	27点	42点	-15点	3位	×
28	宮城県	川崎しなご	5	1勝	2敗	29点	45点	-16点	3位	×
29	福島県	二本松市大平	6	0勝	3敗	25点	52点	-27点	4位	×
30	茨城県	青空会	3	0勝	3敗	25点	50点	-25点	4位	×
31	栃木県	ゲートスターズ	5	3勝	0敗	45点	22点	23点	1位	○
32	群馬県	すばーく太田	4	1勝	2敗	30点	31点	-1点	3位	×
33	埼玉県	日高かわせみ	1	1勝	2敗	34点	26点	8点	3位	×
34	東京都	ブレイブ	6	1勝	2敗	29点	36点	-7点	3位	×
35	神奈川県	はやぶさ	2	1勝	2敗	26点	27点	-1点	2位	×
36	石川県	一休さんの米永	3	2勝	1敗	31点	40点	-9点	3位	×
37	長野県	みどり湖	4	0勝	3敗	26点	37点	-11点	4位	×
38	滋賀県	高島	6	2勝	1敗	31点	42点	-11点	2位	×
39	京都府	山科コスモス	5	0勝	3敗	24点	40点	-16点	4位	×
40	奈良県	アミティ牧野	4	3勝	0敗	40点	28点	12点	1位	○
41	島根県	坂下	1	2勝	1敗	31点	25点	6点	1位	○
42	広島県	東広島GBC	3	2勝	1敗	45点	35点	10点	2位	×
43	広島県	東広島健友会	1	1勝	2敗	25点	38点	-13点	4位	×
44	山口県	柳井大星	2	1勝	2敗	26点	42点	-16点	4位	×
45	徳島県	小松島A	6	3勝	0敗	62点	17点	45点	1位	○
46	香川県	小豆島豊栄	4	2勝	1敗	35点	35点	0点	2位	×
47	長崎県	西海七釜	2	3勝	0敗	48点	16点	32点	1位	○
48	鹿児島県	フレンドスポーツA	3	2勝	1敗	50点	26点	24点	1位	○

⑤ トーナメント戦結果

フレンドスポーツB (鹿児島県)



全日本世代交流大会

⑥ 入賞チーム一覧

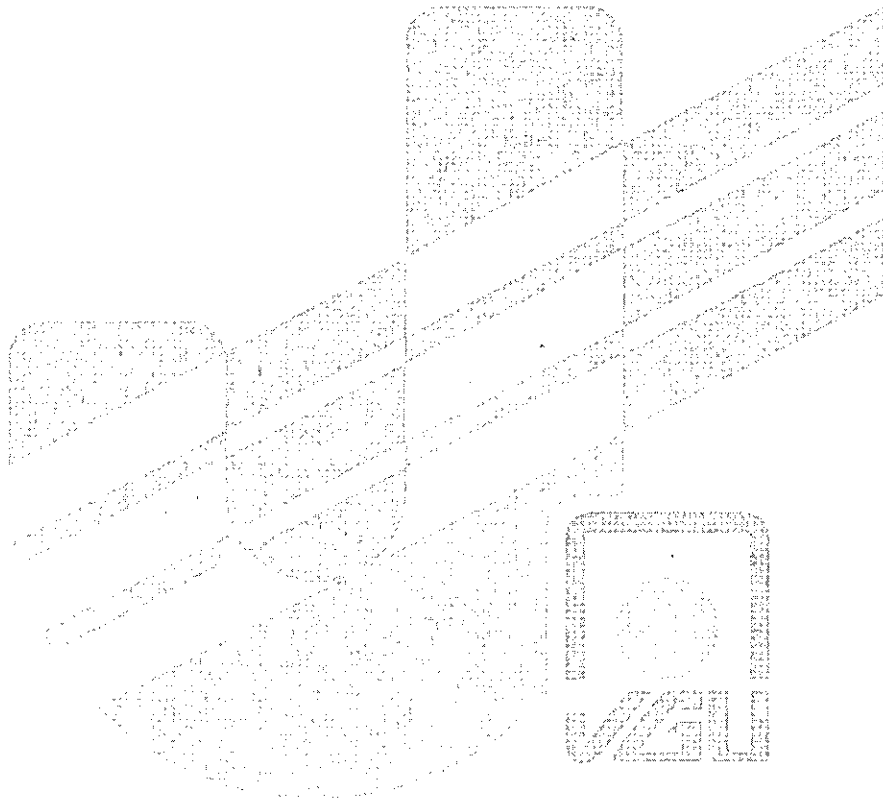
順位	チーム名	人数	都道府県名
優勝	フレンズスポーツ B	6	鹿児島県
準優勝	小松島 B	5	徳島県
第3位	フレンズスポーツ A	5	鹿児島県
	大阪みどり	8	大阪府
第4位	六ッ美	6	愛知県
	白根 凧	7	新潟県
	小松島 A	6	徳島県
	坂 下	5	島根県
敢闘賞	六ッ美	6	愛知県

⑦ チームデータ一覧

参加チーム数	48チーム		
参加人数	310名 (監督3名含む)		
平均年齢	42.5才		
最少平均年齢チーム	イ ー グ ル (岐阜県)	31.7才	
最高平均年齢チーム	ゲートスターズ (栃木県)	51.9才	
最少年齢選手	男性	御 殿 場 ク ラ ブ (静岡県)	7才
		小 松 島 B (徳島県)	
		一休さんの米永 (石川県)	
	女性	若 狭 童 里 夢 (福井県)	3才
最高年齢選手	男性	クルーズレコード (山形県)	81才
	女性	岡 山 2 1 (岡山県)	79才

※出場選手の年齢は、平成21年4月1日現在です。

第14回 全国ジュニアゲートボール大会



① 開催実施要項

趣 旨

財団法人日本ゲートボール連合は、全国の各都道府県から選ばれたゲートボールを愛好する児童・生徒を一堂に会し、競技を通じた交流のもとに相互の友好を深めることにより、次代を担う児童・生徒の心身の健全な育成や、日本スポーツのさらなる振興を目的とし、全国ジュニアゲートボール大会を開催する。

名 称

第14回全国ジュニアゲートボール大会

主 催

財団法人日本ゲートボール連合

主 管

埼玉県ゲートボール連盟

後 援

文部科学省、厚生労働省、埼玉県、埼玉県教育委員会、熊谷市、熊谷市教育委員会、日本財団、財団法人日本体育協会、財団法人日本レクリエーション協会、財団法人日本アンチ・ドーピング機構、特定非営利活動法人東京オリンピック・パラリンピック招致委員会、社団法人日本青年会議所、財団法人埼玉県体育協会、埼玉県レクリエーション協会、財団法人熊谷市体育協会、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局、朝日新聞さいたま総局、産経新聞さいたま総局、埼玉新聞社、NHK、テレ玉

協 賛

ヤマザキパン

期 日

平成21年8月8日(土)・9日(日)
※開会式：8月8日(土)

開 催 地

埼玉県熊谷市

会 場

熊谷スポーツ文化公園
彩の国くまがやドーム

参加資格

財団法人日本ゲートボール連合加盟団体が認めた者で、原則として本連合の共済見舞金制度に加入していること。

参加規定

- チームは、指定の申込書により申請し登録すること。
※監督および競技者は、複数のチームに登録できない。
- ※監督は、財団法人日本体育協会公認スポーツ(ゲートボール)指導者であることが望ましい。
- ドーピング防止規程に準拠すること。

参 加 料

1チーム 5,000円

参加チーム

- 76チーム
- ・ジュニア男子1部クラス 25チーム
- ・ジュニア女子1部クラス 17チーム
- ・ジュニア2部クラス 34チーム

チーム構成

チームは監督1名と競技者5名以上8名以内で構成する。
監督は専任とし競技者のうち1名を主将とする。

チーム編成

- 各クラス以下のとおり編成したチームとする。
- ・ジュニア男子1部クラス
15歳以上18歳未満の男子とする。
- ・ジュニア女子1部クラス
15歳以上18歳未満の女子とする。
- ・ジュニア2部クラス
6歳以上15歳未満とし、性別は問わない。
※監督の年齢・性別は、これに適合しなくてもよい。
- ※年齢は、平成21年4月1日現在とする。

競技規定

競技並びに審判は、財団法人日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則による。

競技方法

- クラス別に、リーグ戦、トーナメント戦を行う。
- リーグ戦
クラス別に各コート4チームリーグ戦または5チームリーグ戦を行い、各コートの代表がトーナメント戦に進出する。
- トーナメント戦
代表チームによるトーナメント戦を行い、順位を決定する。

競技日程

- 1日目
リーグ戦 第1試合～第8試合
- 2日目
リーグ戦 第9試合～第12試合
トーナメント戦 第1回戦～決勝戦

表 彰

- クラス別に、優勝・準優勝・第3位(2チームずつ)を表彰する。
- 各クラスの優勝チームには連合会長杯を授与し、次回まで保持させる。

② 競技運営要項

1. 本大会におけるすべての競技は、本連合が発行する公式ゲートボール競技規則2007・審判実施要領2007に準拠して運営する。
2. この大会に参加するすべての監督および競技者はドーピング検査を受ける可能性がある。
3. コート（人工芝面）はインサイドライン縦15m・横20mとし、インサイドラインとアウトサイドラインの間隔は1mとする。
4. インサイドラインの区画は幅5cmのテープを使用し、アウトサイドラインとフリーゾーンの区画はロープを使用する。
5. 待機エリアは主催者が設置する椅子等の周囲とする。
6. フリーゾーンに得点ボードを設置する。
7. ゲートおよびゴールポールは橙に着色し、ゲートにはゲート番号表示を設置する。
8. 大会使用球は主催者が用意する。
9. スティックは参加者が持参する。
10. 監督・主将の表示マークはチームが用意する。
11. 打順の番号表示は主催者が用意したものを競技者が着用する。
12. 競技開始前の確認時および競技出場時に統一したユニフォームを着用しないチームは不正出場とし、その競技は没収となり、相手チームの勝ちとする。
13. 競技終了時に両チーム同点で、チームの総得点の内容により勝敗が決定しないときは、公式ゲートボール競技規則2007の第7条第2項2.に準拠して勝敗を決定する。
14. リーグ戦の順位決定方法は次の順序による。
 - (1) 勝ち数
 - (2) 得失点差
 - (3) 対戦結果
 - (4) (1)～(3)により決定しない場合は抽選により決定する。
15. リーグ戦の組み合わせは抽選により決定する。
16. トーナメント戦の組み合わせは抽選により決定する。
17. 競技の没収があった場合は次のとおりとする。
 - (1) 競技の没収についての得点は定めない。
 - (2) 没収より前までの競技の成績はそのままとする。
 - (3) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、それまでの成績にかかわらず、そのリーグの代表になれない。
 - (4) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、この大会において、没収より後の競技に参加することができない。
18. 競技時間等の変更を余儀なくされた場合については大会委員長が決定する。
19. 上記1.～18. およびその他の事象が発生した場合の最終判断は大会委員長が決定する。

都道府県加盟団体総合成績

都道府県加盟団体総合成績算出のためのポイント
日本連合の主催する5大会（第24回全国選抜大会・第26回全日本世代交流大会・第14回全国ジュニア大会・第11回全国社会人大会・第25回全日本選手権大会）の参加チームの以下に掲げるポイントを合計し、平成21年度の加盟団体総合成績を決定する。

1. 参加ポイント

第14回全国ジュニア大会に参加したチームの参加ポイントは2ポイントとする。

2. 競技ポイント

第14回全国ジュニア大会に参加したチームに対し、成績により次のポイントを与える。

(1) 優勝ポイント	10ポイント
(2) 準優勝ポイント	8ポイント
(3) 第3位ポイント	6ポイント
(4) トーナメント戦進出ポイント	2ポイント
(5) リーグ戦勝ちポイント	2ポイント

団体表彰

第1位・第2位・第3位を、第25回全日本選手権大会の閉会式において表彰する。

③ 参加チーム一覧 (75チーム)

No.	県名	ジュニア男子1部クラス		ジュニア女子1部クラス		ジュニア2部クラス	
		チーム名	参加	チーム名	参加	チーム名	参加
2	青森県					津 軽 っ こ	6
3	岩手県	盛岡 Jr.	7			もりおか桂 JF	6
						もりおか桂 JM	6
4	宮城県	東北高校 A	6	宮城ししなご	6		
		東北高校 B	7	宮城広瀬高校	8		
7	福島県					オール平	6
8	茨城県					桜が丘小学校	7
9	栃木県	作新学院	6	作新クラブ とちおとめ	6 6		
10	群馬県					荒砥ジュニア	7
						高崎市中室田小学校	7
11	埼玉県	朝霞クラブ B	9	朝霞高校	6	志木ジュニアビーズ	8
		昌平高校 A	6	朝霞クラブ A	6	上里町七本木小学校	9
				昌平高校 B	6	熊谷市立富士見中学校	9
13	東京都	開成学園 A	5			開成中学	5
		東京ニコニコクラブ A	6			東京清瀬二中	7
14	神奈川県	S U S	8	鮎の子 クラーク記念国際高校	6 6	S G M J	6
15	新潟県	佐々木 Jr.	6			K J Ⅲ	8
		新潟県立久比岐高校	7			GBタックル	7
16	富山県					富山くまの	7
18	福井県					殿下ジュニア	7
20	長野県					八坂キッズ	9
						南中GBクラブ	8
21	岐阜県					大垣ジュニア	6
22	静岡県	富士スノーファルコン	7			松岡ジュニア	7
23	愛知県			安城学園高等学校	6	六ッ美中部	8
26	京都府	フェニックス京都	8			フェニックス山科	7
		南京都高校	7				
28	兵庫県	黒田庄ジュニア	7	黒田庄ハニーズ	6	黒田庄エンジェルズ	9
32	島根県	島根	9	出雲西高校	9	ジュニア島根	7
33	岡山県	岡山興譲館高校	7				
34	広島県	健友会ジュニア	5	K U R E	6	五日市南	7
		広島楓	6			K J F	6
36	徳島県					小松島	8
37	香川県	小豆島土庄高校	7	シューティングスター小豆島	8	高松ジュニア	8
38	愛媛県	松山城南 A	7	松山城南 B	7		
				ツーカー25A	6		
40	福岡県	MANABU会	6			MANABU会 Jr.	7
42	長崎県					西海南	8
43	熊本県			河浦高校	7		
46	鹿児島県	南大隅高校	8			大泊・ドラえもん	9
		鹿児島情報高校GB部	9			サイゴウドン	8
合計		24チーム	166名	17チーム	111名	34チーム	248名

④ リーグ戦結果表

★ ジュニア男子1部クラス ★

コート番号 | 9

対戦チーム チーム	鹿兒島 情報高校GB部	佐々木Jr. (新潟県)	作新学院 (栃木県)	黒田庄 ジュニア (兵庫県)	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
鹿兒島情報高校GB部 (鹿兒島県)		3	9	7	0	3	19	38	-19		4
佐々木Jr. (新潟県)	13 ○		10	13	2	1	36	23	13		2
作新学院 (栃木県)	13 ○	14 ○		18 ○	3	0	45	27	18		1
黒田庄ジュニア (兵庫県)	12 ○	6	8		1	2	26	38	-12		3

コート番号 | 10

対戦チーム チーム	開成学園A	SUS	広島楓	東北高校B	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
開成学園A (東京都)		10	8	21 ○	1	2	39	28	11		3
SUS (神奈川県)	12 ○		7	21 ○	2	1	40	28	12		2
広島楓 (広島県)	9 ○	13 ○		25 ○	3	0	47	22	25		1
東北高校B (宮城県)	7	5	7		0	3	19	67	-48		4

コート番号 | 11

対戦チーム チーム	MANABU会	朝霞クラブB	南京都高校	岡山 興譲館高校	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
MANABU会 (福岡県)		13 ○	25 ○	25 ○	3	0	63	22	41		1
朝霞クラブB (埼玉県)	12		25 ○	8 ○	2	1	45	27	18		2
南京都高校 (京都府)	5	7		7	0	3	19	58	-39		4
岡山興譲館高校 (岡山県)	5	7	8 ○		1	2	20	40	-20		3

コート番号 | 12

対戦チーム チーム	新潟県立 久比岐高校	松山城南A	富士スノー ファルコン	昌平高校A	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
新潟県立久比岐高校 (新潟県)		14 ○	6	14 ○	2	1	34	36	-2		2
松山城南A (愛媛県)	10		7	10 ○	1	2	27	46	-19		3
富士スノーファルコン (静岡県)	21 ○	25 ○		13 ○	3	0	59	19	40		1
昌平高校A (埼玉県)	5	7	6		0	3	18	37	-19		4

★ ジュニア男子1部クラス ★

コート番号 | 13

対戦チーム チーム	健友会 ジュニア	盛岡Jr. (岩手県)	東京ニコニコ クラブA (東京都)	フェニックス 京都 (京都府)	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
健友会ジュニア (広島県)		21 ○	12 ○	6 ○	2	1	39	28	11		2
盛岡Jr. (岩手県)	6		16 ○	13 ○	2	1	35	37	-2		3
東京ニコニコクラブA (東京都)	8	6		5 ○	0	3	19	53	-34		4
フェニックス京都 (京都府)	14 ○	10	25 ○		2	1	49	24	25		1

コート番号 | 18

対戦チーム チーム	南大隅高校 (鹿児島県)	小豆島 土庄高校 (香川県)	東北高校A (宮城県)	島根 (島根県)	豊田 (愛知県)	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
南大隅高校 (鹿児島県)		6 ○	25 ○	19 ○	不戦勝 ○ 0	3	1	50	23	27		1
小豆島土庄高校 (香川県)	9 ○		25 ○	9 ○	不戦勝 ○ 0	3	1	43	20	23		2
東北高校A (宮城県)	7 ○	5		5 ○	不戦勝 ○ 0	1	3	17	73	-56		4
島根 (島根県)	7 ○	内容勝 ○ 9	23 ○		不戦勝 ○ 0	3	1	39	33	6		3
豊田 (愛知県)	没収 0	没収 0	没収 0	没収 0		0	4	0	0	0		5

★ ジュニア女子1部クラス ★

コート番号 | 14

対戦チーム チー ム	安城学園 高等学校	KURE	松山城南B	作新クラブ	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
安城学園高等学校 (愛知県)		4	10	5	1	2	19	40	-21		4
KURE (広島県)	16		9	7	1	2	32	23	9		2
松山城南B (愛媛県)	8	10		7	1	2	25	32	-7		3
作新クラブ (栃木県)	16	9	13		3	0	38	19	19		1

コート番号 | 15

対戦チーム チー ム	クラーク記念 国際高校	昌平高校B	とちおとめ	出雲西高校	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
クラーク記念国際高校 (神奈川県)		5	7	6	0	3	18	45	-27		4
昌平高校B (埼玉県)	12		7	7	1	2	26	30	-4		3
とちおとめ (栃木県)	14	11		6	2	1	31	24	7		2
出雲西高校 (島根県)	19	14	10		3	0	43	19	24		1

コート番号 | 16

対戦チーム チー ム	河浦高校	宮城ししなご	朝霞高校	鮎の子	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
河浦高校 (熊本県)		7	7	6	0	3	20	58	-38		4
宮城ししなご (宮城県)	17		8	11	2	1	36	25	11		2
朝霞高校 (埼玉県)	16	11		6	2	1	33	27	6		3
鮎の子 (神奈川県)	25	7	12		2	1	44	23	21		1

コート番号 | 17

対戦チーム チー ム	シューティング スター小豆島	朝霞クラブA	黒田庄 ハニーズ	ツーカー25 A	宮城広瀬高校	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
シューティングスター小豆島 (香川県)		9	10	7	21	1	3	47	61	-14		4
朝霞クラブA (埼玉県)	18		19	19	11	4	0	67	33	34		1
黒田庄ハニーズ (兵庫県)	11	6		6	17	2	2	40	54	-14		3
ツーカー25A (愛媛県)	20	8	20		16	3	1	64	37	27		2
宮城広瀬高校 (宮城県)	12	10	5	5		0	4	32	65	-33		5

★ ジュニア2部クラス ★

コート番号 | 7

対戦チーム	オール平	小松島	桜が丘小学校	もりおか桂JM	五日市南	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
オール平 (福島県)		10	14	9	10	1	3	43	46	-3		4
小松島 (徳島県)	12		15	10	7	3	1	44	42	2		2
桜が丘小学校 (茨城県)	9	11		9	8	0	4	37	61	-24		5
もりおか桂JM (岩手県)	12	9	17		10	2	2	48	39	9		3
五日市南 (広島県)	13	12	15	11		4	0	51	35	16		1

コート番号 | 8

対戦チーム	八坂キッズ	高松ジュニア	東京清瀬二中	西海南	津軽っこ	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
八坂キッズ (長野県)		10	9	13	16	3	1	48	45	3		2
高松ジュニア (香川県)	14		16	9	14	3	1	53	38	15		1
東京清瀬二中 (東京都)	8	10		12	10	1	3	40	45	-5		4
西海南 (長崎県)	12	10	9		13	2	2	44	46	-2		3
津軽っこ (青森県)	11	8	11	12		1	3	42	53	-11		5

コート番号 | 9

対戦チーム	SGMJ	殿下ジュニア	フェニックス山科	サイゴウドン	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
SGMJ (神奈川県)		5	8	12	1	2	25	41	-16		3
殿下ジュニア (福井県)	20		8	20	2	1	48	31	17		2
フェニックス山科 (京都府)	14	21		14	3	0	49	24	25		1
サイゴウドン (鹿児島県)	7	5	8		0	3	20	46	-26		4

コート番号 | 10

対戦チーム	大垣ジュニア	開成中学	KJⅢ	ジュニア島根	勝	敗	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
大垣ジュニア (岐阜県)		15	15	10	2	1	40	27	13		2
開成中学 (東京都)	5		7	没収 0	0	3	12	32	-20		4
KJⅢ (新潟県)	11	17		5	1	2	33	31	2		3
ジュニア島根 (島根県)	11	不戦勝 0	9		3	0	20	15	5		1

★ ジュニア 2部クラス ★

コート番号 11

対戦チーム チー ム	上里町 七本木小学校	K・J・F	荒砥ジュニア	六ッ美中部	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
上里町七本木小学校 (埼玉県)		9	4	7	0	3	20	52	-32		4
K・J・F (広島県)	16 ○		9	8	1	2	33	47	-14		3
荒砥ジュニア (群馬県)	21 ○	16 ○		14 ○	3	0	51	20	31		1
六ッ美中部 (愛知県)	15 ○	22 ○	7		2	1	44	29	15		2

コート番号 12

対戦チーム チー ム	来内小学校 キッズ	MANABU会 Jr.	南中 GBクラブ	志木ジュニア ビーバーズ	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
来内小学校キッズ (岩手県)		13	7	17 ○	1	2	37	37	0		3
MANABU会 Jr. (福岡県)	16 ○		18 ○	15 ○	3	0	49	27	22		1
南中GBクラブ (長野県)	15 ○	7		20 ○	2	1	42	32	10		2
志木ジュニアビーバーズ (埼玉県)	6	7	7		0	3	20	52	-32		4

コート番号 13

対戦チーム チー ム	黒田庄 エンジェルス	大泊・ ドラえもん	熊谷市立 富士見中学校	高崎市 中室田小学校	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
黒田庄エンジェルス (兵庫県)		11 ○	15 ○	25 ○	3	0	51	23	28		1
大泊・ドラえもん (鹿児島県)	10		23 ○	25 ○	2	1	58	23	35		2
熊谷市立富士見中学校 (埼玉県)	8	7		17 ○	1	2	32	47	-15		3
高崎市中室田小学校 (群馬県)	5	5	9		0	3	19	67	-48		4

コート番号 14

対戦チーム チー ム	富山くまの	もりおか桂 JF	松岡ジュニア	GBタックル	勝	敗	得点	失点	得失 点差	対戦 結果	順位
富山くまの (富山県)		13 ○	12 ○	17 ○	3	0	42	30	12		1
もりおか桂 JF (岩手県)	12		11 ○	7	1	2	30	34	-4		3
松岡ジュニア (静岡県)	9	7		内容勝 ○ 11	1	2	27	34	-7		4
GBタックル (新潟県)	9	14 ○	11		1	2	34	35	-1		2

全国ジュニア大会

第14回全国ジュニアゲートボール大会 ジュニア男子1部クラス・ジュニア女子1部クラス / リーグ戦・成績表

平成21年8月8・9日 於：埼玉県熊谷市/熊谷スポーツ文化公園影の国くまがやドーム

No.	県名	ジュニア男子1部クラス チーム名	コート	勝	負	得点	失点	得失差	順位	進出
1	岩手県	盛岡Jr.	13	2勝	1敗	35点	37点	-2点	3位	×
2	宮城県	東北高校A	18	1勝	3敗	17点	73点	-56点	4位	×
3	宮城県	東北高校B	10	0勝	3敗	19点	67点	-48点	4位	×
4	栃木県	作新学院	9	3勝	0敗	45点	27点	18点	1位	○
5	埼玉県	朝霞クラブB	11	2勝	1敗	45点	27点	18点	2位	○
6	埼玉県	昌平高校A	12	0勝	3敗	18点	37点	-19点	4位	×
7	東京都	開成学園A	10	1勝	2敗	39点	28点	11点	3位	×
8	東京都	東京ニコニコクラブA	13	0勝	3敗	19点	53点	-34点	4位	×
9	神奈川県	S U S	10	2勝	1敗	40点	28点	12点	2位	○
10	新潟県	佐々木Jr.	9	2勝	1敗	36点	23点	13点	2位	○
11	新潟県	新潟県立久比岐高校	12	2勝	1敗	34点	36点	-2点	2位	○
12	静岡県	富士スノーファルコン	12	3勝	0敗	59点	19点	40点	1位	○
13	愛知県	豊田	18	0勝	4敗	0点	0点	0点	5位	×
14	京都府	フェニックス京都	13	2勝	1敗	49点	24点	25点	1位	○
15	京都府	京都都高校	11	0勝	3敗	19点	58点	-39点	4位	×
16	兵庫県	黒田庄ジュニア	9	1勝	2敗	26点	38点	-12点	3位	×
17	鳥根県	鳥根	18	3勝	1敗	39点	33点	6点	3位	×
18	岡山県	岡山興譲館高校	11	1勝	2敗	20点	40点	-20点	3位	×
19	広島県	健友会ジュニア	13	2勝	1敗	39点	28点	11点	2位	○
20	広島県	広島楓	10	3勝	0敗	47点	22点	25点	1位	○
21	香川県	小豆島土庄高校	18	3勝	1敗	43点	20点	23点	2位	○
22	愛媛県	松山城南A	12	1勝	2敗	27点	46点	-19点	3位	×
23	福岡県	MANABU会	11	3勝	0敗	63点	22点	41点	1位	○
24	鹿児島県	南大隅高校	18	3勝	1敗	50点	23点	27点	1位	○
25	鹿児島県	鹿児島情報高校GB部	9	0勝	3敗	19点	38点	-19点	4位	×

No.	県名	ジュニア女子1部クラス チーム名	コート	勝	負	得点	失点	得失差	順位	進出
1	宮城県	宮城ししなご	16	2勝	1敗	36点	25点	11点	2位	○
2	宮城県	宮城広瀬高校	17	0勝	4敗	32点	65点	-33点	5位	×
3	栃木県	作新クラブ	14	3勝	0敗	38点	19点	19点	1位	○
4	栃木県	とちおとめ	15	2勝	1敗	31点	24点	7点	2位	○
5	埼玉県	朝霞高校	16	2勝	1敗	33点	27点	6点	3位	×
6	埼玉県	朝霞クラブA	17	4勝	0敗	67点	33点	34点	1位	○
7	埼玉県	昌平高校B	15	1勝	2敗	26点	30点	-4点	3位	×
8	神奈川県	鮎の子	16	2勝	1敗	44点	23点	21点	1位	○
9	神奈川県	クラーク記念国際高校	15	0勝	3敗	18点	45点	-27点	4位	×
10	愛知県	安城学園高等学校	14	1勝	2敗	19点	40点	-21点	4位	×
11	兵庫県	黒田庄ハニーズ	17	2勝	2敗	40点	54点	-14点	3位	×
12	鳥根県	出雲西高校	15	3勝	0敗	43点	19点	24点	1位	○
13	広島県	KURE	14	1勝	2敗	32点	23点	9点	2位	○
14	香川県	シューティングスター小豆島	17	1勝	3敗	47点	61点	-14点	4位	×
15	愛媛県	松山城南B	14	1勝	2敗	25点	32点	-7点	3位	×
16	愛媛県	ツーカー25A	17	3勝	1敗	64点	37点	27点	2位	○
17	熊本県	河浦高校	16	0勝	3敗	20点	58点	-38点	4位	×

第14回全国ジュニアゲートボール大会 ジュニア2部クラス / リーグ戦・成績表

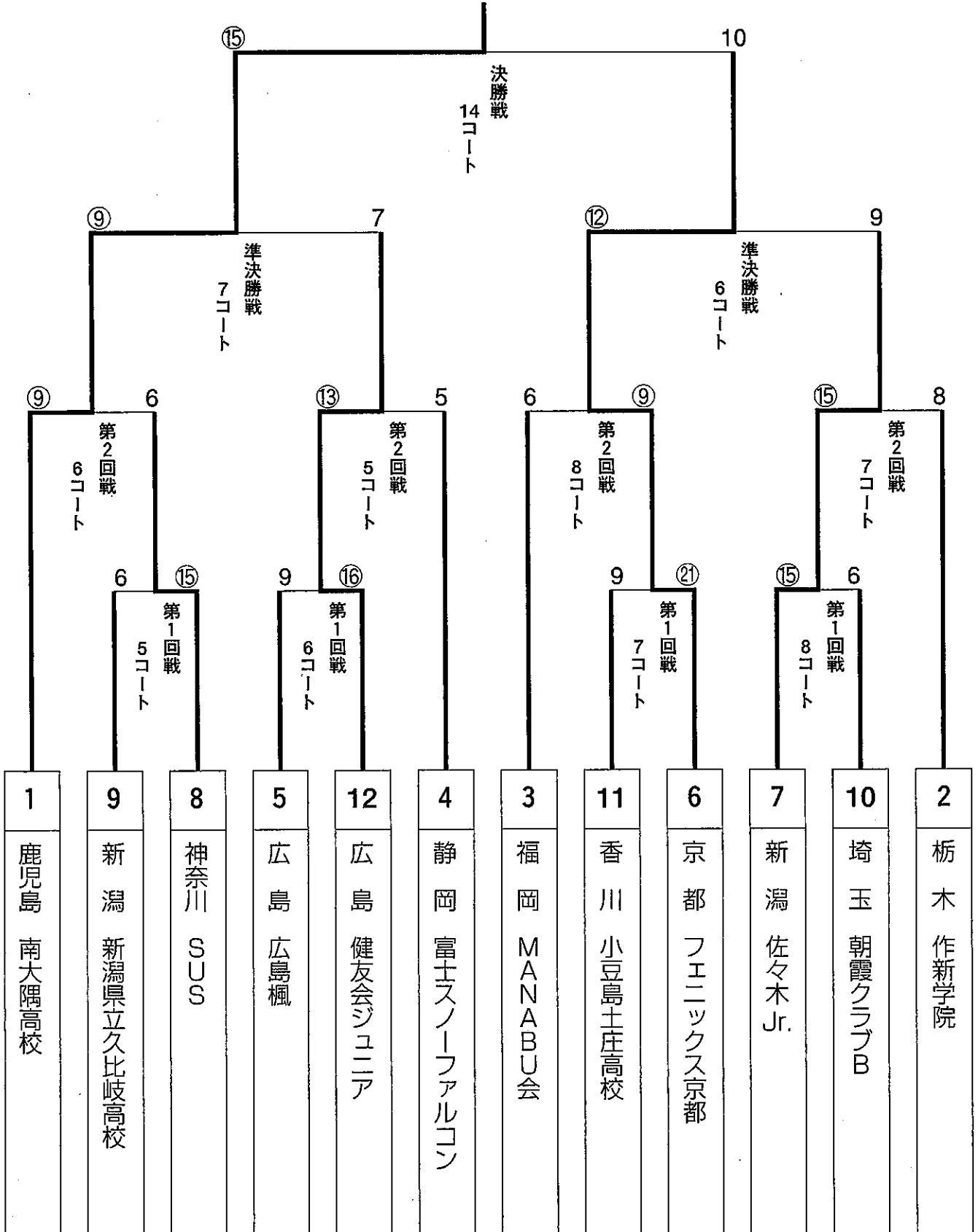
平成21年8月8・9日 於：埼玉県熊谷市 / 熊谷スポーツ文化公園影の国くまがやドーム

No.	県名	チーム名	コート	勝	負	得点	失点	得失差	順位	進出
1	青森県	津軽っこ	8	1勝	3敗	42点	53点	-11点	5位	×
2	岩手県	もりおか桂JF	14	1勝	2敗	30点	34点	-4点	3位	×
3	岩手県	もりおか桂JM	7	2勝	2敗	48点	39点	9点	3位	×
4	岩手県	来内小学校キッズ	12	1勝	2敗	37点	37点	0点	3位	×
5	福島県	オール平	7	1勝	3敗	43点	46点	-3点	4位	×
6	茨城県	桜が丘小学校	7	0勝	4敗	37点	61点	-24点	5位	×
7	群馬県	荒砥ジュニア	11	3勝	0敗	51点	20点	31点	1位	○
8	群馬県	高崎市中窪田小学校	13	0勝	3敗	19点	67点	-48点	4位	×
9	埼玉県	志木ジュニアビーバース	12	0勝	3敗	20点	52点	-32点	4位	×
10	埼玉県	上里町七本木小学校	11	0勝	3敗	20点	52点	-32点	4位	×
11	埼玉県	熊谷市立富士見中学校	13	1勝	2敗	32点	47点	-15点	3位	×
12	東京都	開成中学	10	0勝	3敗	12点	32点	-20点	4位	×
13	東京都	東京清瀬二中	8	1勝	3敗	40点	45点	-5点	4位	×
14	神奈川県	SGMJ	9	1勝	2敗	25点	41点	-16点	3位	×
15	新潟県	KJⅢ	10	1勝	2敗	33点	31点	2点	3位	×
16	新潟県	GBタックル	14	1勝	2敗	34点	35点	-1点	2位	○
17	富山県	富山くまの	14	3勝	0敗	42点	30点	12点	1位	○
18	福井県	殿下ジュニア	9	2勝	1敗	48点	31点	17点	2位	○
19	長野県	八坂キッズ	8	3勝	1敗	48点	45点	3点	2位	○
20	長野県	南中GBクラブ	12	2勝	1敗	42点	32点	10点	2位	○
21	岐阜県	大垣ジュニア	10	2勝	1敗	40点	27点	13点	2位	○
22	静岡県	松岡ジュニア	14	1勝	2敗	27点	34点	-7点	4位	×
23	愛知県	六ツ義中部	11	2勝	1敗	44点	29点	15点	2位	○
24	京都府	フェニックス山科	9	3勝	0敗	49点	24点	25点	1位	○
25	兵庫県	黒田庄エンジェルス	13	3勝	0敗	51点	23点	28点	1位	○
26	鳥根県	ジュニア島根	10	3勝	0敗	20点	15点	5点	1位	○
27	広島県	五日市南	7	4勝	0敗	51点	35点	16点	1位	○
28	広島県	K・J・F	11	1勝	2敗	33点	47点	-14点	3位	×
29	徳島県	小松島	7	3勝	1敗	44点	42点	2点	2位	○
30	香川県	高松ジュニア	8	3勝	1敗	53点	38点	15点	1位	○
31	福岡県	MANABU全Jr.	12	3勝	0敗	49点	27点	22点	1位	○
32	長崎県	西海南	8	2勝	2敗	44点	46点	-2点	3位	×
33	鹿児島県	大泊・ドラえもん	13	2勝	1敗	58点	23点	35点	2位	○
34	鹿児島県	サイゴウドン	9	0勝	3敗	20点	46点	-26点	4位	×

⑤ トーナメント戦結果

●ジュニア男子1部クラス●

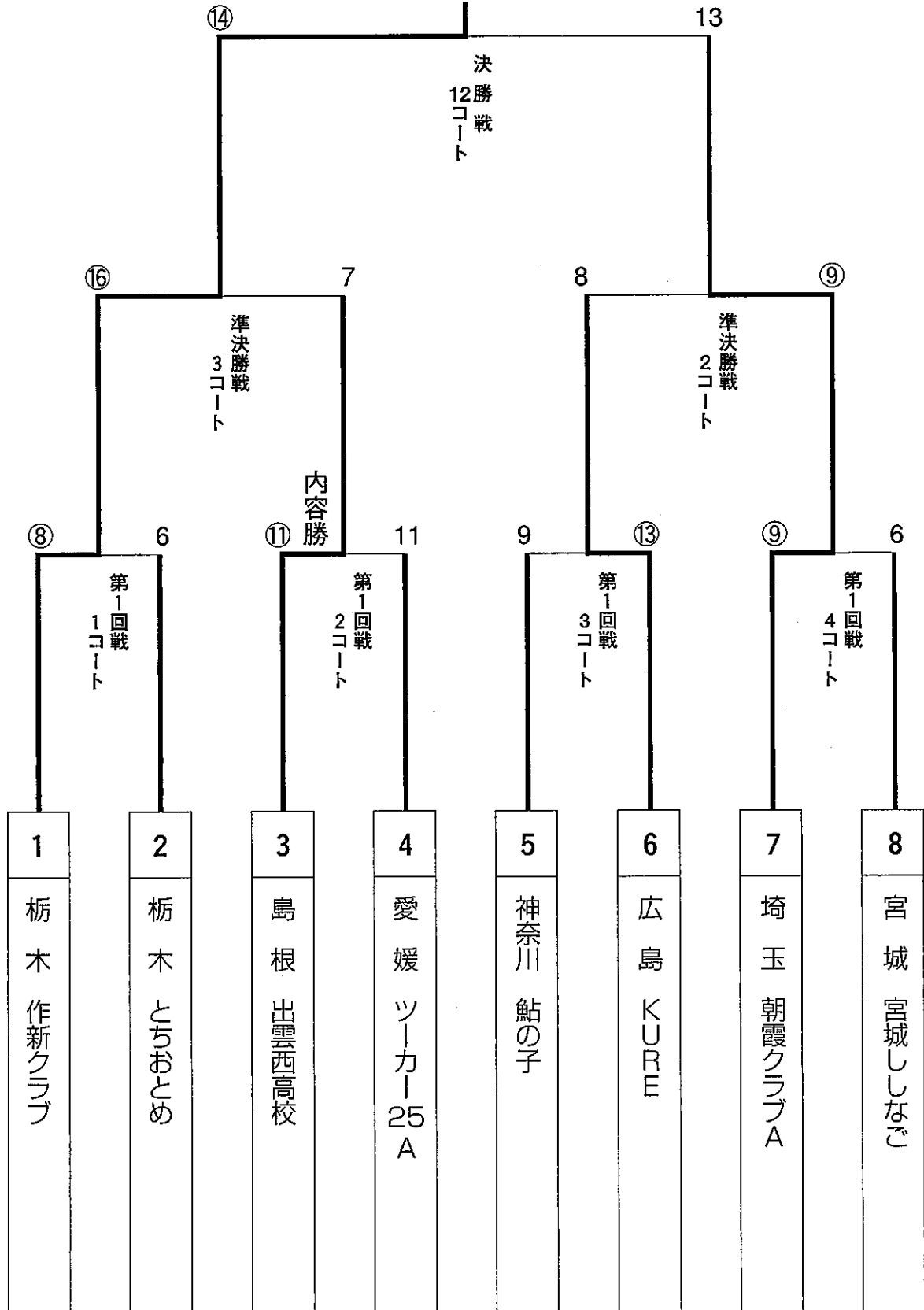
南大隅高校（鹿児島県）



全国ジュニア大会

●ジュニア女子1部クラス●

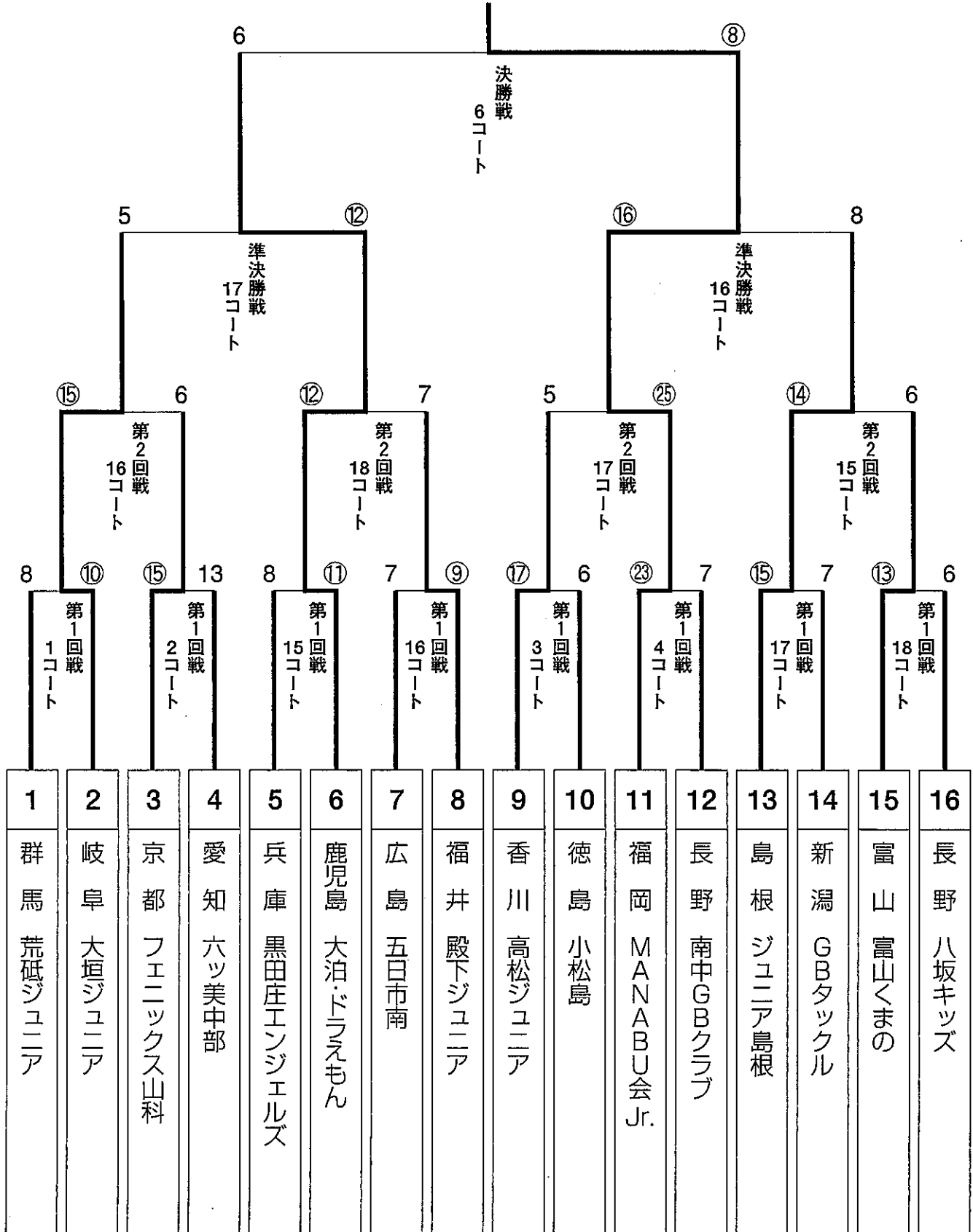
作新クラブ (栃木県)



全国ジュニア大会

●ジュニア2部クラス●

MANABU会 Jr. (福岡県)



全国ジュニア大会

⑥ 入賞チーム一覧

ジュニア男子1部クラス

順位	チーム名	人数	都道府県名
優勝	南大隅高校	8	鹿児島県
準優勝	フェニックス京都	8	京都府
第3位	健友会ジュニア	5	広島県
	佐々木 Jr.	6	新潟県

ジュニア女子1部クラス

順位	チーム名	人数	都道府県名
優勝	作新クラブ	6	栃木県
準優勝	朝霞クラブ A	6	埼玉県
第3位	出雲西高校	9	島根県
	K U R E	6	広島県

ジュニア2部クラス

順位	チーム名	人数	都道府県名
優勝	MANABU会 Jr.	7	福岡県
準優勝	大泊・ドラえもん	9	鹿児島県
第3位	ジュニア島根	7	島根県
	大垣ジュニア	6	岐阜県

⑦ チームデータ一覧

		ジュニア男子1部クラス	ジュニア女子1部クラス	ジュニア2部クラス
参加チーム数		24チーム	17チーム	34チーム
参加人数		525名		
		166名 (監督22名含む)	111名 (監督17名含む)	248名 (監督33名含む)
平均年齢		16.1才	16.1才	11.7才
最少平均年齢チーム		もりおか桂JM(岩手県)		8.6才
最少年齢選手	男性	もりおか桂JM(岩手県)		6才
	女性	来内小学校キッズ(岩手県)		6才

※出場選手の年齢は、平成21年4月1日現在です。

〔4〕 協賛・協力企業各社

山崎製パン株式会社
トップツアー株式会社
株式会社日本レジャーチャンネル
有限会社バモス
株式会社ニチヨー
株式会社シャトル
株式会社サンシャインスポーツ
株式会社ティエヌケイ
独立行政法人日本スポーツ振興センター
ハッピースマイル

〔5〕 テレビ放映および報道関係

本大会の様様につきましては、TBS（JNN）系列「みのもんたの朝ズバッ！」およびデジタル衛星放送「スカイパーフェクTV！」380チャンネルにて放送されました。

○デジタル衛星放送「スカイパーフェクTV！」380チャンネル

（株）日本レジャーチャンネル「JLCスーパーゲートボール」放送日

平成21年9月12日（土）	AM8：00～9：00	世代交流
9月13日（日）	AM8：00～9：00	世代交流
9月19日（土）	AM8：00～9：00	ジュニア
9月20日（日）	AM8：00～9：00	ジュニア
9月26日（土）	AM8：00～9：00	ジュニア

若田さん母「まず抱きしめたい」



若田光一さんの写真を見ながら、帰還を喜ぶ母親のタカヨさん（1日、さいたま市北区の自宅で）

日本人で初めて宇宙に長期滞在した若田光一飛行士（46）が7月31日深夜（日本時間）、米・ケネディ宇宙センターに帰還した。母タカヨさん（76）は同日、さいたま市北区の自宅で、若田さんの弟、瑞穂さんや宇宙航空研究開発機構の関係者とともにテレビで帰還を見守った。

一日午前10時30分頃、若田さんから電話があり、「体は大丈夫」と質問したところ、「大丈夫だから」と答えたという。タカヨさんは「声を聞いて、『無事に帰ってきた』という実感がわき、安心しました。会ったらず抱きしめたい」と笑

顔を見せた。

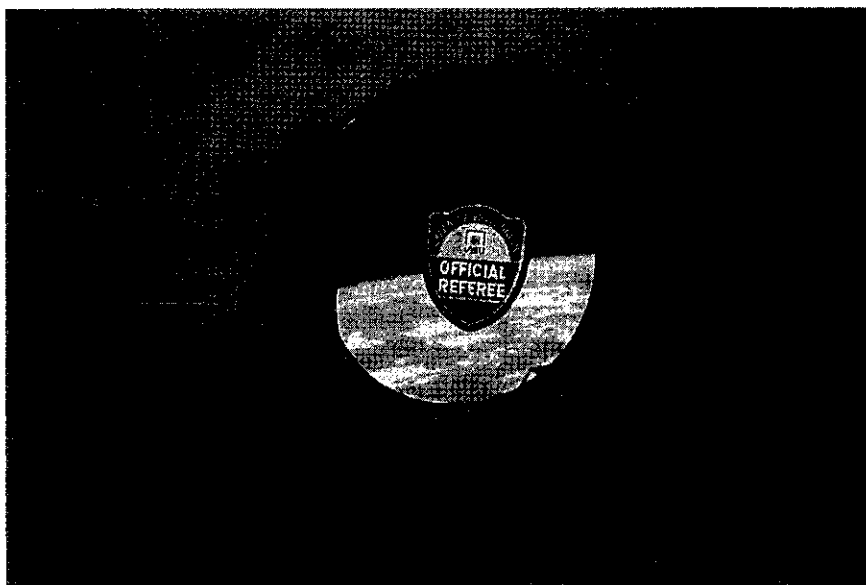
若田さんは出発前、「お母さんの大切なものを一つ、宇宙に持って行ってあげるよ」と話し、タカヨさんはゲートボール審判員のワッペンを託した。宇宙滞在中、国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」の窓に張られた写真がメールで送信されてきたという。タカヨさんは1日朝から、知人や報道各社の訪問や電話対応に追われた。自宅玄関には、1日に誕生日を迎えた若田さんへ贈られたヒマワリやユリの花束が置かれた。タカヨさんは、

若田さんの留守番電話に「お花が届いたので、あなたに見せたい。体の回復に努めてね」と吹き込み、再会を心待ちにしている。

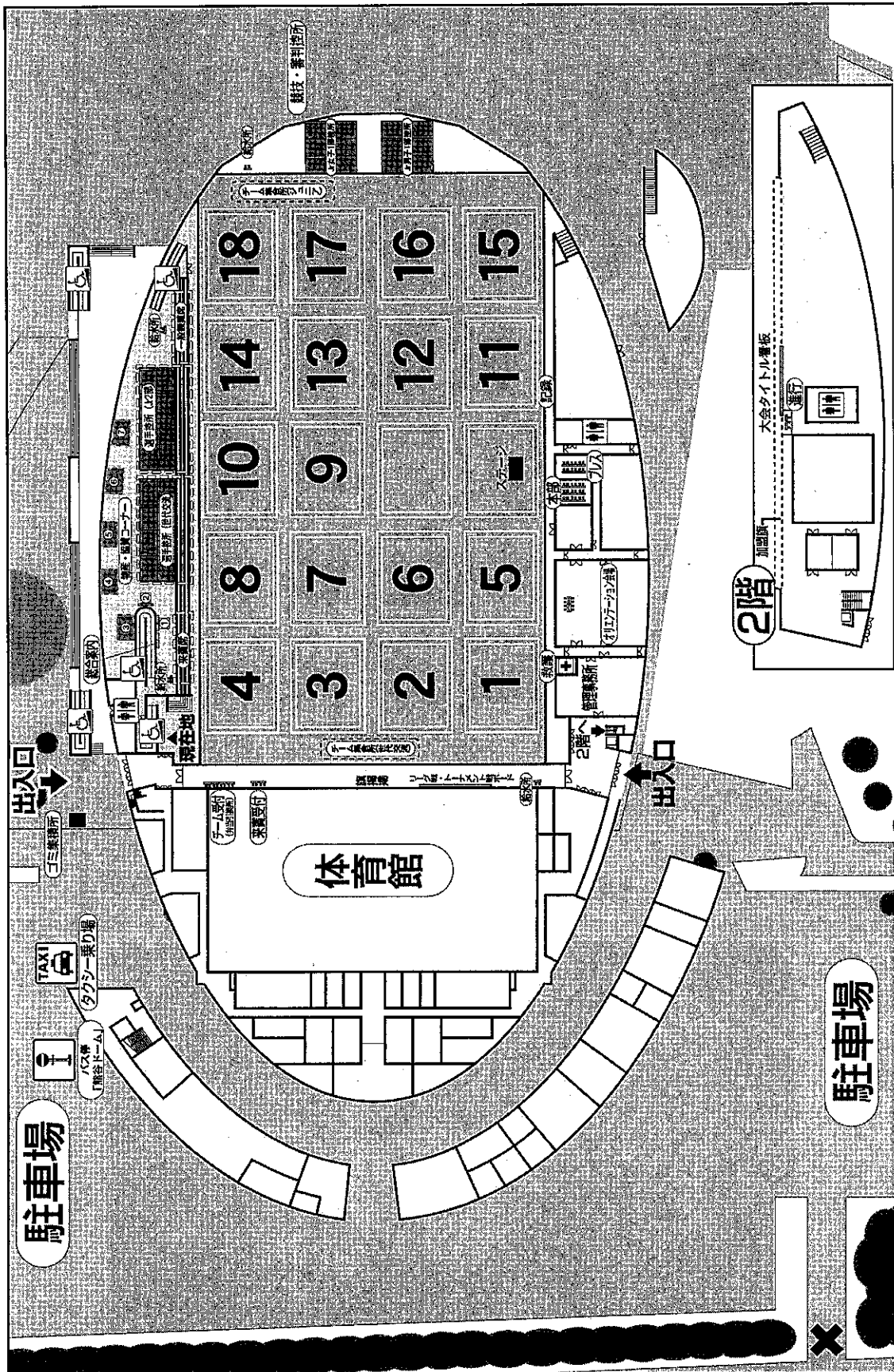
知事もねぎらう

上田知事は「県民に多くの夢と感動を与えてくれた。まずはゆっくりと疲れを癒やし、落ち着いたら県民に宇宙の体験を語って」とのコメントを発表した。

2009年8月2日 読売新聞



(6) コート・会場案内図



開会式



選手団入場



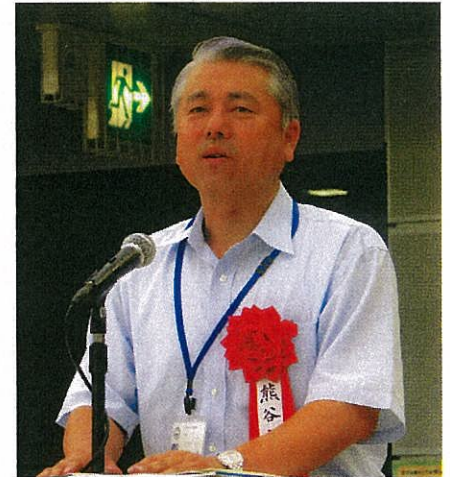
式典協力：熊谷市消防音楽隊



開会宣言：大会副会長 松本竹次



大会会長挨拶：大会会長 小野清子



熊谷市長祝辞：熊谷市長 富岡 清様



ご来賓の方々 (左から)
 中国大使館 二等書記官 李 春光様
 日本財団 公益チームリーダー 古川秀雄様



選手宣誓:
 埼玉県代表 (左から)
 金木犀B
 朝霞クラブB
 朝霞クラブA
 志木ジュニアビーバース



始球式: 古川日本財団チームリーダー、李中国大使館二等書記官
 小野大会会長、富岡市長、松本大会副会長 (左から)



始球式: 大会審判委員長 堀江行江



大会総務委員: 若田タカヨ



レプリカ授与



世代交流前回優勝:
 まくわ (岐阜県) 代理



ジュニア1部クラス前回優勝:
 MANABU会 (福岡県)



ジュニア1部クラス前回優勝:
 作新クラブA (栃木県)



ジュニア2部クラス前回優勝:
 MANABU会ジュニア (福岡県)

会場風景



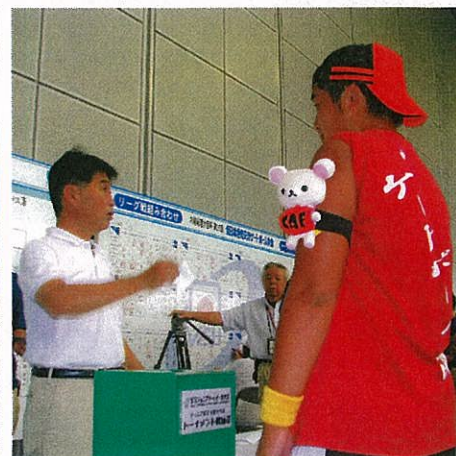
審判研修会



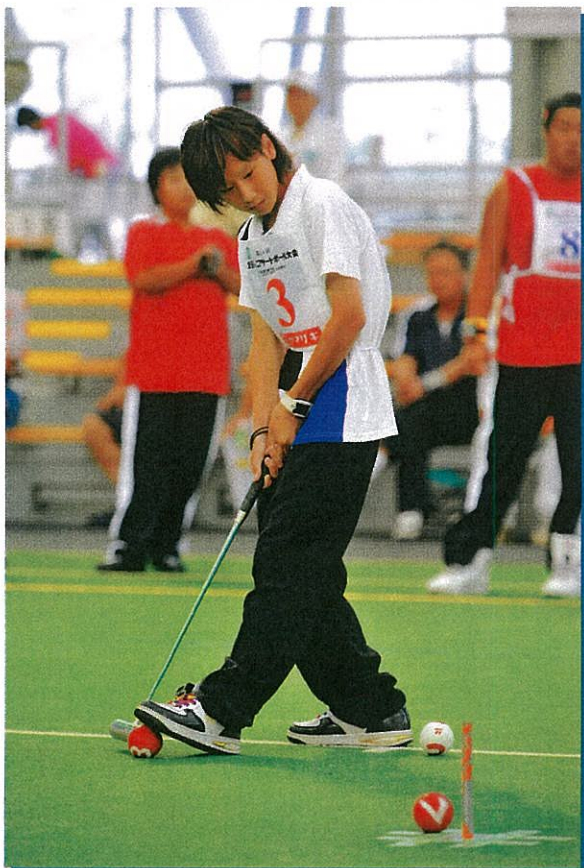
組み合わせ抽選会

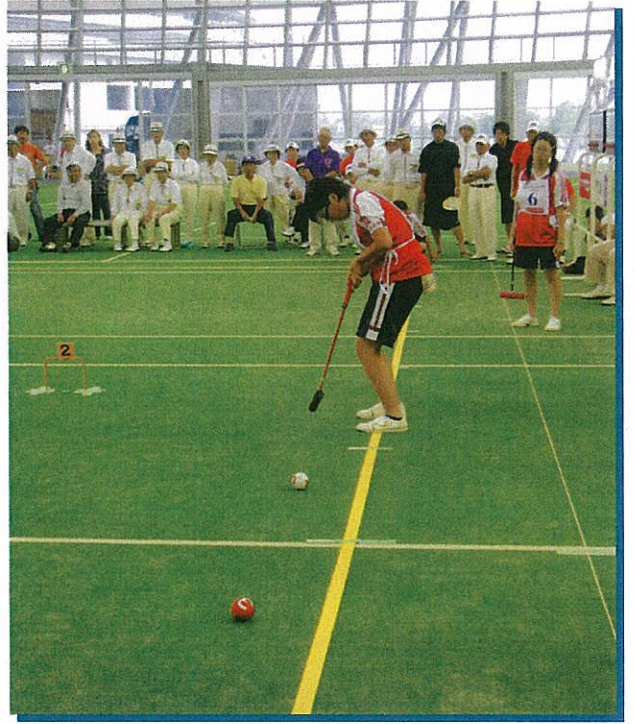


トーナメント戦抽選会



フレー集





閉会式

全日本世代交流ゲートボール大会



優勝：フレンドスポーツB（鹿児島県）



準優勝：小松島B（徳島県）



全日本世代交流ゲートボール大会



第3位：大阪みどり（大阪府）



第3位：フレンドスポーツA（鹿児島県）



第4位（手前から）：六ッ美（愛知県）、白根凧（新潟県）
小松島A（徳島県）、坂下（島根県）



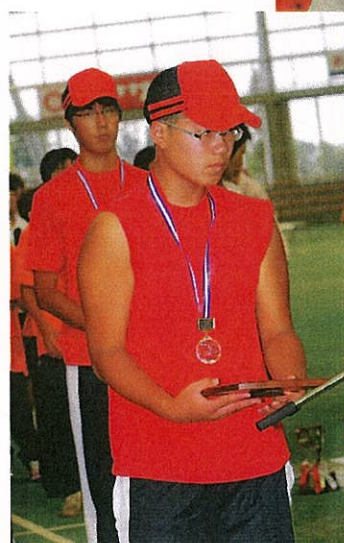
敢闘賞：六ッ美（愛知県）



優勝：南大隈高校（鹿児島県）



準優勝：フェニックス京都（京都府）



第3位：健友会ジュニア（広島県）



第3位：佐々木Jr.（新潟県）





優勝：作新クラブ（栃木県）



準優勝：朝霞クラブA（埼玉県）



第3位：出雲西高校（島根県）



第3位：KURE（広島県）





優勝：MANABU会 Jr. (福岡県)



準優勝：大泊・ドラえもん (鹿児島県)



第3位：ジュニア島根 (島根県)



第3位：大垣ジュニア (岐阜県)





大会副会長挨拶：大会副会長 松本竹次



登壇者・プレゼンターの方々



閉会宣言：大会副委員長 武井清治

